

愛知医科大学病院

病院長名	天野 哲也
所在地	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1
交通案内	地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分 東名高速名古屋ICから車で約15分

□ 病院の特徴

当院は1974年に開院した大学病院です。特定機能病院や高度救命救急センターなどに指定され、充実した設備と最新の診療体制を整え、尾張東部の中核医療施設として地域医療に幅広く貢献しています。

「生活時間の最大活用」「医療の可視化」「地域との協力」をコンセプトに、高度専門医療機能の強化と地域救急医療の充実に重点を置いた最先端の医療環境を整備し、数多くの最新医療機器を導入し、医療従事者も効率的に働ける病院を目指しています。

□ 研修プログラムの特徴

プログラム名：愛知医科大学 臨床検査専門研修プログラム

当院を基幹施設として、連携施設と共に臨床検査全領域の知識を習得することを目的とします。また愛知県の外部制度管理事業や啓発事業に参加し、地域全体の臨床検査の精度をいかに向上させるかを学習します。

研修期間は基幹施設2年間+連携施設1年間の3年間です。連携施設での研修期間は、希望により増減することも可能です。また、他基本領域での研修が済んでいる場合には、カリキュラム性の研修も可能です。

必ず経験すべき臨床検査として以下のものが挙げられます。

- (1) 臨床検査医学総論
- (2) 一般臨床検査学・臨床化学
- (3) 臨床血液学
- (4) 臨床微生物学
- (5) 臨床免疫学
- (6) 輸血学
- (7) 遺伝子関連検査
- (8) 臨床生理学

また当部では、血液凝固異常症の診療にも積極的に関わっており、これらの患者の診療や遺伝子解析などに関与することも可能です。

細胞調整センターも併設しており、臨床用の細胞を樹立しています。再生医療をはじめとする細胞療法に興味があれば、無菌的な細胞調整方やその管理方法も学ぶことができます。

臨床検査専門医のSubspecialty領域は現時点ではまだ決まっていません。想定される専門医には、感染症専門医、超音波専門医、臨床遺伝専門医、人間ドック健診専門医などがあり、どれも本研修と連続性を持った追加の研修が可能です。



□ 主な連携施設

連携施設：

連携研修施設は静岡県磐田市立総合病院となります。

研修内容は、がん診療における臨床免疫、輸血学、遺伝子関連検査学です。日時や期間について指導医と相談して決定します。

□ メッセージ

指導医（プログラム統括責任者 中山享之）

愛知医科大学中央診療部門は、検査部、病理部、感染制御部、輸血部から成り立っており専門資格を有した教員が所属しています。そのため一般的な知識や経験はもとより、興味のある分野においては深い理解を得ることも可能です。一般的な臨床だけではなく基礎的な研究も積極的に行っていますので大学院進学などもスムーズに行うことができる環境です。キャリアアップに必要なすべてを提供できる大学病院で、最新の設備と充実した指導医の元、臨床検査専門医の第一歩をスタートしましょう。



□ 募集要項

・採用予定人数	1人
・給与／月額	月額:436,644円(免許取得後3年目医師の平均、R6年度実績より算出、別途賞与支給あり) ※勤務状況により実際の支給とは異なる場合があります。
・当直回数／月	0回
・当直料／回	(救急外来) 宿直手当 約39,000円 (病棟) 宿直手当 20,000円
・その他	通勤手当、住宅手当、扶養手当、賞与(年2回)、社会保険等(日本私立学校振興・共済事業団(健保・年金))、健康診断 ※診療科から外勤の斡旋があります。
・応募連絡先	担当者 中山享之 電話番号 0561-62-3311(内線:87823) Eメール nakayama.takayuki.005@mail.aichi-med-u.ac.jp

